


お み か
御三甕の滝

所在地	長野県南佐久郡南相木村	種類	湧水
<写真> 			
概要 長野県の名勝地に指定されているこの滝は、上んぶち、中んぶち、下んぶちとよばれる甕状をした三つの滝壺からなっています。一番大きい滝は、中んぶちであり、高さ16m、滝壺の深さ7m、幅14m、長さ27mあります。また、この滝には、嫁姑の悲しい伝説を今に残しており、四季折々の景観で訪れる人を楽しませてくれます。			
水質・水量 南相木川の本流にあるため一年を通して水量の変化はほとんどありません。			
周辺環境 滝の周辺には、小学校と諏訪神社があります。諏訪神社の裏に説明板があり、その脇から遊歩道がありますが、祝平方面からでも遊歩道が設置されています。			
利用状況 以前は稲作に利用されていたが、現在では花卉や野菜の栽培に利用されている。			
水環境保全活動 村としては各戸に浄化槽の設置を推進し、有志によるごみ拾い等を行って水環境整備に取り組んでいる。			

故事来歴

昔、和田のある家におみかという気だての優しい娘が嫁いできました。ところが、姑はおみかが嫁入の時に持ってきた着物が欲しくなり、次第におみかがうとましくなりました。欲にかられた姑は、ある日おみかを不動滝へと連れ出しました。「ほら、あそこに不動様が見える」姑の声におみかが不動様を見ようと身を乗り出したとたん、姑がおみかの背中をつきました。かわいそうに、おみかは滝壺の中へとまっさかさまに落ちていきました。姑は、帰りがけに寄った家で、不思議な光景を目にしました。煮えた鉄びんの中から、どじょうがはねて自在鉤をのぼっていったのです。「これは、おみかのたたりにちがいない」と悟った姑は、滝の近くにほこらをたてて、おみかの霊をまつりました。それ以来、この滝は「おみかの滝」と呼ばれるようになりました。

アクセス

JR 小海線「小海駅」下車、南相木村行きバス 20 分「小学校前」下車、徒歩 3 分
長野自動車道佐久 IC より 4 0 分 中央自動車道長坂 IC より 5 0 分

<マップ>



お問い合わせ

南相木村役場 総務課

〒 384-1211 長野県南佐久郡南相木村 3525 番地 1

TEL : 0267-78-2121 E-mail : info@vill.minamiaiki.nagano.jp

当該湧水等の URL

<http://www.minamiaiki.jp>